

氏名

様

病名

鼻骨骨折

年 月 日

日 時	手術当日 月 日		月 日 月 日		月 日	
経 過	手術前		手術後	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目以降～
目 標	・手術の必要性が理解できる。 ・痛みが強いとき看護師へ伝えることができる。 ・医師の指示(鼻かみ禁)や安静度を守り、安全に入院生活を送ることができる。					退院基準 ・手術した部位の異常がない。 ・退院後の留意点分かる。 ・鎮痛剤の使用により痛みが和らいでいる。
食 事	・ 月 日 時から食事(あめ・ガム・ジュース等も含む)ができません。 水・お茶以外は口にしないでください。 ・ 月 日 時から水・お茶も飲めません。	・許可が出るまで食べたり飲んだりできません。 ・お腹の動きが確認できてから、食事が再開となります。				
安 静 ・ 活 動	・歩いて又はストレッチャーで手術室へ行きます。手術室へ行く前にトイレをすませて下さい。 ・臨時手術等により手術時刻が変更になることがあります。	・麻酔が覚めたら歩くことができます。 ・手術後はじめての歩行は看護師が付き添いますのでナースコールで呼んで下さい。				
清 潔			・首から下のシャワー浴ができます。 顔は濡らさないで下さい。		・鼻ギプスの着脱について説明後、洗顔・洗髪が可能です。	
お 薬		・痛みが強いときは、スタッフに申し出て下さい。痛み止めを使用できます。				
処 置		・鼻の中にガーゼと綿球が入っています。鼻ギプスをします。			・鼻の中のガーゼを抜く予定です。目安は1週間程度で、骨折の程度によって医師が判断します。場合によっては外来で行います。	
説 明	・手術室に向かう時は、入れ歯・指輪・カツラ・時計・コンタクトレンズ等全てはずしていただきます。髪の毛の長い方は、束ねてもらいます。ヘアゴムを持参して下さい。	・医師の許可が出るまで鼻はかまない下さい。 ・鼻の綿球が汚れたら交換して下さい。			・鼻ギプスの着脱についてパンフレットを用いて説明します。	
備 考	・特別な栄養管理の必要性 有 ・必要時、栄養士が食事指導を行います。 ・40歳以上の方は、別紙《総合機能評価表》を用いて総合的な機能評価を行う場合があります。					

退 院 療 養 計 画 書
退 院 日 (予定)
月 日
退院後の治療計画
・形成外科外来へ通院していただきます。 ・医師から許可が出るまで鼻ギプスの装着を継続して下さい。
退院後の療養上の留意点
・鼻を強く押したり、ぶついたりしないようにして下さい。 ・医師の許可が出るまで鼻はかまないで下さい。
保険医療サービス又は福祉サービス
・特にありません。
その他

主治医以外の担当者

看 護 師

薬 剤 師

栄 養 士

* 状態に応じて予定が変更となる場合があります。

主治医

印

主治医署名

※主治医の押印がある場合は不要

旭川赤十字病院

7階みなみ入院フロア